

日時

12/6 (日)

10:30~12:00 (受付 10:00)

13:00~14:30 (受付 12:30)

※午前午後同じ内容です。どちらかで申込みください。

場所 加古川市防災センター 大会議室

テーマ 最新の被害想定を反映させ6年ぶりに改訂された加古川市総合防災マップで、どんな災害が起こり得るのか、どう行動したらよいかを考えよう。

当日のプログラム

第1部 防災講座 (約45分)

講師 加古川市危機管理課職員

内容 「加古川市総合防災マップ改訂と市の取り組み」

第2部 防災体験セミナー (約30分)

体験 毛布搬送、避難所 HUG

展示 段ボールベッド、簡易トイレ、携帯トイレ



イベントのアピール

地域住民と行政が共に災害に立ち向かう地域社会を築くためには、地域防災に関わる当事者である住民と行政が、互いの信頼関係のもと、地域での災害の危険性や防災の課題について認識を共有し、それに対する解決策を講じながら合意形成を図っていく「リスク・コミュニケーション」が必要である。ハザードマップは、地域住民の自助力向上のみならず、行政と住民とのリスク・コミュニケーションのための資料として活用されることが望まれる。作成する地方自治体が、住民への周知や適切な理解・利用を促すためのフォローアップを行うことが重要である。

防災学習習習Ⅱ

新しくなった防災マップで災害時の行動を学ぼう。

避難支援づくりサポート事業

参加無料

午前/午後

各30名

参加登録必要

お申込はこちらまで！

One by one (ワンバイワン)

☎:090-1895-8049 松木

fax:079-431-5530

✉:onebyone.kakogawa@gmail.com



加古川市協働のまちづくり推進事業

令和2年度加古川市「協働のまちづくり推進事業」の助成を受けて事業を行います。



ひょうご安全の日推進事業

この事業は「公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構」補助金を財源とする「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて事業を行います。